

## 7 子どもの心のケア推進事業

東日本大震災により様々な体験をした子どもたちの心のケアを行うために、子どもたちが表す様々な精神症状や心の問題について、地域の関係機関と連携しながら充実した医療的支援を行うため、子ども総合センター附属診療所における児童精神科医療体制の強化を図っている。

また、保育士や教員など子どものメンタルヘルスに関わる支援者の対応力向上を図ることを目的とし、地域の状況の経年的変化に沿って内容を調整しながらコンサルテーションや事例検討会、研修会などを実施している。

### (1) 子どもの心のケア体制強化事業

#### ○ 活動実績

##### 【クリニック対応医師の委嘱】

クリニックの診療体制強化のために児童精神科医を外部委嘱した。  
(月1～5回, 年間32回)

### (2) 子どもの心のケア研修事業

保育士、教員、保健師等の子どものメンタルヘルスに関わる支援者を対象に、子どもの心のケアに関する研修会や対応困難な親子への関わりを学ぶ研修会を実施した。

#### ○ 実施状況

##### 【保育所等関係者研修会】

支援者が子どもへの効果的な支援の在り方や関わり方、また、自らのメンタルヘルスケアについて学ぶことで、対応力向上の一助となることを目的として実施した。

講義 「気になる親子の支援～愛着（アタッチメント）について」  
座談会 「日頃の業務で悩んでいること」

| 実施日・会場                               | 講師                  |
|--------------------------------------|---------------------|
| 令和2年10月29日(木)<br>子ども総合センター<br>受講者21人 | 東北学院大学 教授 平野 幹雄 氏   |
| 令和2年11月4日(水)<br>子ども総合センター<br>受講者21人  | 宮城学院女子大学 教授 足立 智昭 氏 |
| 令和2年11月13日(金)<br>子ども総合センター<br>受講者20人 | 東北福祉大学 講師 柴田 理瑛 氏   |

### 【児童精神科医による対応困難な親子に関する研修会】

対応困難な親子への理解を深め、支援者に必要とされる視点や関わり方について考える機会とし、また、支援者自らのメンタルヘルスケアの一助となることを目的として実施した。

| 実施日・会場                               | 内 容 ・ 講 師  |
|--------------------------------------|--|
| 令和2年11月27日(金)<br>子ども総合センター<br>受講者30人 | 講義 「子ども総合センター附属診療所で出会った親子を通して」<br>講師 子ども総合センター 児童精神科医 高田 美和子 |

### 【集合型研修】

| 実施日・会場   | 内 容 ・ 講 師  |
|--|--|
| 令和2年11月26日(木)<br>東北自治総合研修センター<br>受講者52人        | <p><b>【児童虐待対応職員研修会】</b><br/>子どもに負担をかけずに正確な情報を引き出すための被害確認面接の基礎を学ぶことを目的として実施した。</p> <p>講義・演習 「被害確認面接（司法面接）の基礎を学ぶ～子どもたちの安全を守り、育むために」<br/>講師 仙台市児童相談所<br/>相談指導課主幹兼心理支援係長 有住 洋子 氏</p> |
| 令和2年12月8日(火)<br>まなウェルみやぎ<br>第1・第2研修室<br>受講者58人 | <p><b>【子どもの愛着形成について考える研修会】</b><br/>子どもの気になる様子や問題行動など、愛着形成との関連について考えることにより、支援者の対応力を高めることを目的として実施した。</p> <p>講義・演習 「愛着とトラウマの課題を持つ子どもへの支援」<br/>講師 常葉大学短期大学部<br/>特任教授 西田 泰子 氏</p>     |
| 令和3年2月18日(木)<br>まなウェルみやぎ<br>第1・第2研修室<br>受講者29人 | <p><b>【アートセラピー研修会】</b><br/>ホスピタルアートと心のケアについて学ぶことにより、支援者の対応力を高めることを目的として実施した。</p> <p>講演・制作 「ホスピタルアートと心のケア」<br/>講師 ARTS for HOPE 代表 高橋 雅子 氏</p>                                    |

| 実施日・会場  | 内 容 ・ 講 師  |
|---|--|
| 令和3年3月9日(火)<br>まなウェルみやぎ<br>第1・第2研修室<br>受講者42人 | <p><b>【子どもの心の回復力を育てる研修会】</b><br/>           傷つきながらも、その経験をしなやかに受け止めて立ち直る心（レジリエンス）を育てる支援について学ぶことを目的として実施した。</p> <p>講義 「心に悩みを抱える子どもたちをどう支援するか～様々な困難や逆境を乗り越える折れない心・しなやかな心の作り方」</p> <p>講師 埼玉学園大学 教授 小玉 正博 氏</p> |